

学校名 越谷市立大沢北小学校
所在地 埼玉県越谷市大林580番地
電話 048-976-4384

1. 本校の概要

本校は、昭和46年に開校し今年で32年目を迎える。越谷市の北部に位置し、市街地よりはやや離れているが田や畑はほとんど見られず住宅密集地となっている。

児童は明るく素直であり力を合わせて取り組む姿勢が見受けられる。家庭の協力も大きい。

平成8年度から始まった図書ボランティア活動は、常時15名の力により現在に至っている。

2. 本校の実践の概要

(1) 本校の実践の特色

子供の心を大きく育てることを目指し、教育活動の中心の一つに図書館教育を設定した。それにより、児童の読書意欲を喚起し、読書の習慣を定着させたいと考え様々な活動を展開している。

全校朝の10分間読書

- ・毎週火曜日朝の10分間読書タイム設定
- ・図書館の常時開館と環境整備
- ・児童がいつも図書館が利用できる工夫
- ・児童に図書館が楽しい場所である工夫
- ・児童にとって利用しやすい図書館の工夫
- ・地域の人材活用によるボランティアからの、児童への図書館活用の支援

図書ボランティアによる読み聞かせ

毎週火曜日は朝の10分間読書を設定しているが、それを活用して隔週毎に2学年ずつ(6クラス)「読み聞かせ」活動を行ない、児童の読書意欲を高めている。



(2) 家庭との連携、保護者との連携

学校図書館への保護者ボランティアの活用

平成8年度から保護者による図書ボランティア活動が始まり、4人が1つのグループを構成して活躍している。

朝の「読み聞かせ」

隔週火曜日2学年毎に読み聞かせ
わんぱくタイム「大型絵本読み聞かせ」

隔週木曜日昼休み(1:20~1:45まで)視
聴覚室において、大型絵本や紙芝居、絵本の読み聞かせ



わくわく図書室の開設

平成12年度より、夏休み中2週間にわたり図書室を開放する。冷房の効いた涼しい図書室で児童はもちろん親子で本を読んだり借りたりしている。プール帰りの子ども達で、多い日は160人も利用する時もあった。絵本の読み聞かせや紙芝居、ヴァイオリンの演奏などがあり、地域に根付いた活動をしている。

3. 成果と今後の課題

- (1) 読書習慣・意欲が次第に高まりつつあり、毎日朝早くから図書室に来て借りたい本を探したり、調べ物をしたりしている子どもが増えている。総合的な学習の時間の導入に伴い図書室の果たす役割が一段と重要度を増してきた。
- (2) 保護者と連携した読書指導の大切さを教職員が実感を伴って認識する事ができた。
- (3) 司書教諭・学級担任・図書ボランティアによる体制を確立し、今後も地域と連携した取り組みを推進していきたい。